人が「いつまでも美しく輝いて生きる (Live Longer Better)」ことが可能な社会の創出と、和歌山を未来に繋ぐ(「地方消滅」から「地方創生」へ)ことを実践する理学療法士へ **DP1** 理学療法士として、医療分野における高い倫理観を DP2 保健医療福祉分野の発展・向上に寄与する理学療法 DP3 健康と医療・介護に関わる関連職種や多職種と連 DP4 リハビリテーション専門分野を生涯にわたって学び、 , DP5 理学療法士として、地域社会への貢献を視野に入れ、 理学療法学専攻 有し、幅広い一般教養を身につけていること。 士として高度な専門知識・技能および実践力を身につけて 携・協調し、理学療法分野における新たなサービスの創造 創造的かつ応用的に実践し、理学療法を発展させる姿勢を リハビリテーションの多様なニーズに応える探究心や研究 ディプロマ・ポリシ-に向けて柔軟な発想を有し、意欲的に取り組む能力を身に 身につけていること。 心を身につけていること。 いること。 (DP) つけていること。 職業専門科目 基礎科目 展開科目 総合科目 専 門 基 礎 科 目 専門科目 専門職道接 総合演習C 専門職道接 総合演習B 専門職道接 後期 4年次 理学療法総合 前期 地域環境活動 療法学実習 | 処 | 活動演習 用物理療法学 | 高次脳機能障害 | 専門手技療法学 アンチェイジン ____グ____ 生涯スポーツ論 II 地域連携研究 地域包括ケア論 臨床理学療法学 理学療法管理学 応用評価学演習 3年次 臨床薬理学 理学療法診断学 神経筋疾患理学 療法学実習 養肢装具学Ⅱ 生活環境学実習 理学療法 評価実習 前期 障害児教育論 産業保健論 | 医用・福祉工学 | 臨床・画像 診断学 日常生活活動学 地域理学 療法学 II コミュニケー ション論 臨床栄養学 理学療法研究論 プロモーション 地域活性企業論 教急援助論 チーム医療論 組織論 蜡油医学 美財務星学 T 地方自治と生活 || ソーシャルスキ 整形外科学Ⅱ 神経内科学Ⅱ 運動療法学 地域理学 療法学 I 2年次 整形外科学 I 神経内科学 [医療経済論 理学療法 体験実習 小児科学 経営と会計 前期 予防医学 陈庆心理学 健康支援学 ふるさと・紀州 内科学 基礎理学 療法学 I 医療関連法規 理学療法評価学 社会福祉学 運動学事習 **仏表解剖学演習** 運動学実習 人間発達学 老年学 情報処理Ⅱ 体機能学実習 病理学 I oT入門 教育学Ⅱ 英語 I 人体構造学口 **人体構造学実習** 人体機能学Ⅱ 1年次 理学療法見学実 教育学I 人体権造学』 人体機能学 I プログラミング 健康とスポー 英籍Ⅱ 健康科学 人体権造学 [基礎理学 療法学 I 物理学 統計学 生命倫理 情報処理 I 心理学 生物学 哲学 社会学 運動学 I 疾病と障害の成り立ち及び 回復過程の促進 の理念 保健医療福祉と の理念 基礎理学療法学 理学療法管理学 理学療法管理学 科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解 人体の構造と機能及び心身の発達 理学療法治療法 地域理学療法学 臨床実習 必修展開科目 選択展開科目 専 門 科 目 専 門 基 礎 科 目 基礎科目 展開科目 総合科目 職業専門科目 CP1 理学療法士としての豊かな人間性と倫理観を育むた でP3 理学療法士の知識・分析能力をさらに深化させ、他 CP4 リハビリテーション専門分野を生涯にわたって学び、 CP5 理学療法士として主体的に取り組み、地域住民の健 CP2 疾病による身体障害やスポーツ障害の予防・回復に 理学療法学専攻 め、幅広い知識を養うための科目を配置する。 関する理学療法の専門的な知識と技術を身につけ、社会復 分野の知識等とも結びつけて新たなアイデアを生み、それ リハビリテーション並びに理学療法学を実践研究し、将来、 康面での特性や課題、地域社会のニーズなどを的確に把握 カリキュラム・ポリ 帰や社会参加を目指す人々を支援する能力を修得するため らを社会に貢献する高度な実践力と豊かな創造力を養うた 教育及び研究の分野において指導的役割を担える基礎的能 し、地域貢献する力を養うための科目を配置する。 の科目を配置する。 めの科目を配置する。 力を高めるための科目を配置する。 (CP) 理学療法学専攻アドミッション・ポリシー (AP) AP1 理学療法士を強く志し、建学の理念を深く理解している人 AP2 本学を修了する為に必要な基礎学力を有する人 AP3 社会に共生する人間としての自覚を有し自律的に行動出来る人 AP4 他者を思いやることが出来、他者と協調し協働できる人 AP5 地域に暮らしている人々の豊かな生活実現に向けて、強い目的意識と情熱を持ち続けられる人

: 必修科目

:選択科目

人が「いつまでも美しく輝いて生きる(Live Longer Better)」ことが可能な社会の創出と、和歌山を未来に繋ぐ(「地方消滅」から「地方創生」へ)ことを実践する作業療法士へ 作業療法士として、健康の維持・増進およびリハビリテー DP2 保健医療福祉分野の発展・向上に寄与する作業療法 DP3 保健医療福祉に関わる関連職種や多職種と連携・協 ・ DP4 リハビリテーション専門分野を生涯にわたって学び、 PP5 作業療法士として、地域社会への貢献を視野に入れ、リハビ 作業療法学恵政 リテーションの多様なニーズに応える探究心や研究心を身につけ ション専門職としてふさわしい人間性と高い倫理観を有し、 士として高度な専門知識・技能および実践力を身につけて 調し、作業療法分野における新たなサービスの創造に向け 創造的かつ応用的に実践し、作業療法を発展させる姿勢を ディプロマ・ポリシー 幅広い一般教養を身につけていること。 て柔軟な発想を有し、意欲的に取り組む能力を身につけて 身につけていること。 いること。 (DP) いること。 職業専門科目 基礎科目 展開科 総合科目 専 門 基 礎 科 目 専門科目 等門報達提 裁合演習C 専門職連携 裁合演習B 専門職連携 裁合演習A 後期 4年次 作業療法総合 臨床実習 前期 地域環境活動演 アンチェイジン の治療法 後期 生涯スポーツ論 地域連携研究 地域防災論 支援ロボット論 地域包括ケア論 基礎作業療法学 作業療法管理学 応用評価学演習 無神障害作業 実習 I 3年次 臨床薬理学 日常生活活動与 実習Ⅱ 前期 障害児教育論 産業保健論 医用・福祉工学 臨床·画像 診断学 トータルヘルス コミュニケー ション**論** 陈庆学姜学 プロモーション 日常生活活動等 地域活性企業論 救急援助論 チーム医療論 福祉用具学 組織論 精神医学 基礎作業療法等 実習 I 地方自治と生活 || ソーシャルスキ ル論 整形外科学Ⅱ 神経内科学Ⅱ 2年次 整形外科学 I 神経内科学 I 医療経済論 作業療法 体験実習 小児科学 経営と会計 前期 予防医学 健康支援学 陈床心理学 作業療法評価 総論 I ふるさと・紀州 内科学 作業療法研究法 医療関連法規 作業療法評価等 総論 I 社会福祉学 法学 運動学実習 人間発達学 老年学 情報処理Ⅱ 運動業Ⅱ 人体機能学宴習 病理学 基礎作業療法学 I oT入門 教育学Ⅱ 人体機造学宴習 人体機能学工 英語 I 人体機造学Ⅲ 1年次 教育学 I 人体構造学Ⅱ 人体機能学 I 作業療法見学実習 プログラミンク 健康とスポーツ 健康科学 英語Ⅱ 人体構造学 [心理学 生物学 哲学 社会学 運動学 I 作業療法概論 疾病と障害の成り立ち及び 回復過程の促進 保健医療福祉と の理念 基礎作業療法学 作業療法管理学 作業療法評価学 地域作業療法学 臨床実習 必修展開科目 科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解 人体の機造と機能及び心身の発達 作業療法治療法 選択展開科目 作章療法総合科目 専 門 基 礎 科 目 専 門 科 目 基礎科目 展開科目 総合科目 職業専門科目 CP1 作業療法士としての豊かな人間性と倫理観を育むた CP2 保健医療分野および作業療法に関する知識・技術を CP3 様々な職種の職能や実践、連携状況の理解を深める CP5 地域社会における課題に対応する方略・方法を検討 CP4 リハビリテーション分野の取り組みを情報収集し課 作業療法学専攻 修得するための講義科目、演習科目を設け、修得した知 科目を設け、ワークショップ等の方法を用い様々な職種の 題を検討する科目を設定し、検討された課題から新たな作 する科目を設定し、地域社会の課題解決に向けた作業療法 めの科目、幅広い知識を養う科目を配置する。 カリキュラム・ポリ 識・技術を実践する演習・実習科目を配置する。 職能と連携を通して、課題を検討する科目を配置する。 業療法による試みを模索・検討する科目を配置する。 による対応を実践する科目を配置する。 (CP) 作業療法学専攻アドミッションポリシー(AP) AP1 作業療法士を強く志し、建学の理念を深く理解している人 AP2 本学を修了する為に必要な基礎学力を有する人 AP3 社会に共生する人間としての自覚を有し自律的に行動出来る人 AP4 他者を思いやることが出来、他者と協調し協働できる人 AP5 地域に暮らしている人々の豊かな生活実現に向けて、強い目的意識と情熱を持ち続けられる人

: 必修科目

:選択科目